

記者発表資料

わたらせがわ たかはしちょう R2 渡良瀬川左岸高橋町地先築堤護岸工事

において

「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)」

「余裕期間制度(フレックス)」

を試行します

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札の取りやめや不調が予測される工事について、不調不落対策を試行しております。今回発注する「R2 渡良瀬川左岸高橋町地先築堤護岸工事」については、次の2項目の対策を実施いたします。

- ①「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)」の試行
- ②「余裕期間制度(フレックス)」の試行

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会
栃木県政記者クラブ 刀水クラブ・テレビ記者会(群馬県)

お問合せ先

国土交通省 関東地方整備局 渡良瀬川河川事務所

住所 : 栃木県足利市田中町661-3

電話 : 0284-73-5551 (代)

副所長(河川) : あなはら かずゆき 穴原 一幸 内線 : 204

工務課長 : しみず よしお 清水 良朗 内線 : 311

①公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

競争参加者が少数と見込まれる工事について、対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料(参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。)を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

②余裕期間制度(フレックス)の試行について

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

工 事 名：R2 渡良瀬川左岸高橋町地先築堤護岸工事

(1) 本工事にて試行する不調不落対策

- ①「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)」の試行
- ②「余裕期間制度(フレックス)」の試行

(2) 工事概要

- ①工事場所：栃木県佐野市高橋町地先
- ②工 期：契約締結の翌日から令和4年3月31日まで
- ③入札方式：公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)
- ④工事種別：一般土木工事
- ⑤工事内容(概要)

築堤・護岸	1 式
河川土工	1 式
盛土工	14,100m ³
法覆護岸工	1 式
コンクリートブロック積工	1,244m ²
連節ブロック張工	6,708m ²
植生工	10,760m ²
付帯道路工	1 式
アスファルト舗装工	3,620m ²
構造物撤去工	1 式
仮設工	1 式

《スケジュール》

- 入札公告、入札説明書交付：令和3年6月11日(金)
- 技術資料等の提出期限：令和3年6月22日(火)
- 入札書・工事費内訳書提出期限：令和3年7月15日(木)
- 開札日：令和3年7月20日(火)

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

公示 (工事内容・入札時期・落札方式等)

工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)

参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定

発注(指名通知) 以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き

指名競争・総合評価落札方式により落札決定

標準点100点+加算点(10点)+施工体制
評価点(30点)÷入札価格=評価値
※加算点は災害活動実績

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上